



2023年10月期 決算短信〔日本基準〕

2023年12月19日

会社名 太陽毛糸紡績株式会社 株主コミュニティ銘柄
EDINETコード E00555 URL <https://taiyo-keito.co.jp>
本社所在地 埼玉県川口市上青木五丁目5番9号
代表者 代表取締役社長 内山 正治
問合わせ先責任者 取締役管理部長 太田 仁典 TEL (048) 265-2414
定時株主総会開催予定日 2024年1月25日 配当支払開始予定日 2024年1月26日
有価証券報告書提出予定日 2024年1月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切り捨て)

1. 2023年10月期の連結業績 (2022年11月1日～2023年10月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|-----------|-----|-------|------|--------|------|--------|---------------------|--------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年10月期 | 561 | 1.7 | 45 | 143.7 | 50 | 120.2 | 16 | 20.1 |
| 2022年10月期 | 551 | △ 1.6 | 18 | △ 47.2 | 23 | △ 37.9 | 14 | △ 48.1 |

(注) 包括利益 2023年10月期 99百万円 (99.2%) 2022年10月期 49百万円 (△21.2%)

| | 1株当たり 当期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 経常利益率 |
|-----------|----------------|----|-----------------------|---|----------------|--------------|--------------|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 | % | % | % |
| 2023年10月期 | 4 | 72 | — | — | 1.0 | 1.5 | 9.1 |
| 2022年10月期 | 3 | 93 | — | — | 0.9 | 0.7 | 4.2 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 | |
|-----------|-------|---|-------|---|--------|----------|----|
| | 百万円 | 円 | 百万円 | 円 | % | 円 | 銭 |
| 2023年10月期 | 3,468 | | 1,740 | | 50.2 | 488 | 54 |
| 2022年10月期 | 3,404 | | 1,646 | | 48.4 | 462 | 10 |

(参考) 自己資本 2023年10月期 1,740百万円 2022年10月期 1,646百万円

(3) 連結キャッシュ・フロー状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|-----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2023年10月期 | 50 | △ 10 | △ 48 | 41 |
| 2022年10月期 | 75 | △ 34 | △ 60 | 50 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 | 純資産配 当率(連結) | |
|---------------|-------|-------|-------|-------|----|---------------|------|----------------|-----|
| | 第1四半期 | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 | 合計 | | | | |
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 百万円 | % | % |
| 2022年10月期 | — | — | — | — | 1 | 50 | 5 | 38.2 | 0.3 |
| 2023年10月期 | — | — | — | — | 1 | 50 | 5 | 31.8 | 0.3 |
| 2024年10月期(予想) | | | | | 1 | 50 | | 9.2 | |

3. 2024年10月期の連結業績予想（2023年11月1日～2024年10月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 | |
|-------------|-----|-------|------|-------|------|-------|---------------------|-------|----------------|----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 第2四半期連結累計期間 | 260 | △ 5.3 | 15 | 6.1 | 17 | 4.6 | 17 | — | 4 | 77 |
| 通期 | 600 | 6.9 | 42 | △ 7.4 | 48 | △ 5.8 | 58 | 244.9 | 16 | 28 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|-----------|------------|-----------|------------|
| 2023年10月期 | 3,589,000株 | 2022年10月期 | 3,589,000株 |
| 2023年10月期 | 27,255株 | 2022年10月期 | 26,255株 |
| 2023年10月期 | 3,562,130株 | 2022年10月期 | 3,562,745株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

4. 2023年10月期の個別業績（2022年11月1日～2023年10月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 | |
|-----------|-----|-------|------|--------|------|--------|-------|--------|----------------|----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 2023年10月期 | 523 | 3.6 | 31 | 53.0 | 36 | 51.7 | 3 | △ 82.8 | 0 | 92 |
| 2022年10月期 | 505 | △ 1.2 | 20 | △ 41.4 | 23 | △ 34.6 | 19 | △ 39.4 | 5 | 37 |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-----------|-------|-------|------|-----|--------|---|----------|--|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % | 円 | 銭 | |
| 2023年10月期 | 3,479 | 1,754 | 50.4 | 492 | 57 | | | |
| 2022年10月期 | 3,422 | 1,674 | 48.9 | 469 | 92 | | | |

(参考) 自己資本 2023年10月期 1,754百万円 2022年10月期 1,674百万円

5. 2024年10月期の個別業績予想（2023年11月1日～2024年10月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 | |
|-----------|-----|-------|------|------|------|------|-------|---------|----------------|----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 第2四半期累計期間 | 250 | △ 2.4 | 11 | 11.3 | 14 | 19.0 | 14 | — | 3 | 93 |
| 通期 | 550 | 5.1 | 32 | 2.9 | 38 | 5.1 | 48 | 1,358.5 | 13 | 48 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の背景、前提条件等につきましては、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 7 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (会計方針の変更) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| (1株当たり情報) | 13 |
| (重要な後発事象) | 13 |
| 4. 財務諸表 | 14 |
| (1) 貸借対照表 | 14 |
| (2) 損益計算書 | 16 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 17 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当連結会計年度の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス禍からの経済活動正常化の途上で、2022年2月よりのウクライナ侵攻継続と世界的なインフレによる金融政策の転換などによる物価高の中での消費動向は、緩やかに持ち直す状況で推移いたしました。内閣府発表による国内総生産(GDP)年率換算の推移では2023年1～3月(実績)プラス2.7%、4～6月期(実績)プラス4.8%と2四半期連続のプラスを計上した一方で、7～9月期(実績)はマイナス2.9%と個人消費と設備投資がともに落ち込み、内需全体が振るわぬ結果となりました。ここで2023年4～9月期における大企業の業績は、製造業では円安効果を追い風とする輸出業種と非製造業では人流回復を好感した小売や輸送など多くの業種で増益となっております。さらに2023年10月には訪日客がコロナ前を超え、インバウンド消費も過去最高水準に達し需要回復が進んでおります。

ここで2023年10月に公表された国際通貨基金(IMF)による世界経済見通しでは、2024年の成長率予測を2.9%へ鈍化する(2022年3.5%、2023年3.0%)見込みは過去(2000～2019年)平均である3.8%を大きく下回り、世界経済の回復ペースは依然遅く、地域間の格差が広がっていると報告しております。米国経済では好調だった消費にインフレ疲れや金利上昇の悪影響があらわれ、欧州経済では急激な利上げやインフレが重荷として景気回復の遅れが目立つ想定となり、さらに中国経済は不動産不況による成長率の鈍化が懸念されております。地政学リスクの顕在化は各国の政治のみならず、依然として世界経済の先行きは不透明な状況となっております。

繊維業界におきましては、産業資材分野は不安定であった半導体供給の増加による自動車業界の回復と旅客と貨物量の増加による航空材輸送業界の活況による需要増が顕著となりました。衣料品分野は新型コロナウイルス感染症の5類移行により、外出機会の増加とファッションアイテムの主力販路である百貨店を中心とした実店舗販売も回復基調で推移いたしました。一方で、食料品や光熱費の価格上昇は家計を大きく圧迫する程の顕著なインフレ状況が続く、嗜好品としてのファッションアイテムに対しては消費マインドの悪化を反映して、買い控えの動向も認められます。特に繊維業界全体では原材料高や円安などのコスト上昇の継続による収益面を圧迫する環境が続きました。

このようなグローバル社会の急激な変化と不確実性が高まる経済環境のなか、当社グループは2021年12月に策定した「3カ年中期経営計画」を軸に、事業収益、財務体質、情報力それぞれの強化を目指すとともに、経営の効率化と変化に即応できる事業体制の構築に努めてまいりました。その結果、売上高561,396千円(前年同期比1.7%増)となりました。収益面では営業利益45,353千円(同143.7%増)、経常利益50,937千円(同120.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益16,818千円(同20.1%増)となりました。

② セグメントの業績

(繊維事業)

当社グループの売上高の約65%を占める主力事業であります。

当連結会計年度における事業環境は、長きに亘る行動制限をもたらした新型コロナウイルス感染症の5類移行は、外出機会としてのオフィス出勤やイベントや渡航需要の回復に伴って幅広いオケーションアイテム衣料品販売が好調に推移する一方で、インフレによるファッションアイテムへの購買意欲の減退が懸念材料となっております。依然として原材料・エネルギー資源価格高騰に懸念のある中で、企業には「社会的課題の解決と経済の両立」として資源循環への取組と適切な人権保護のサプライチェーン構築といった新たな社会的機能の実装が求められております。

このような経営環境のなか、当社グループは情報力の強化と環境に配慮した企業活動のなかでの収益向上を重点課題として事業を推進してまいりました。特に2022年に導入いたしました紡毛システム等の設備投資は、製品の品質と生産性向上に大きく貢献いたしました。またデジタル技術を活用し業務改善を目的として、勤怠管理システムの導入を行いました。さらに自社店舗型商取引では、窓口であるホームページの更新に加えて、取扱製品の拡充を進めました。その結果、受注高398,938千円(前年同期比24.3%増)、売上高362,300千円(同6.9%増)、セグメント利益24,389千円(同403.4%増)、在庫高297,140千円(同3.5%減)となりました。

(賃貸事業)

当連結会計年度における事業環境は、前連結会計年度と同様に安定した事業収益となりました。その結果、売上高198,739千円(前年同期比0.1%減)、セグメント利益96,157千円(同4.1%減)となりました。

(物流事業)

当連結会計年度における物流事業については、大口顧客からの委託中止など、当面採算性の回復が厳しい見込みであると判断し、2022年9月の取締役会において2022年12月末をもって撤退することを決定しました。その結果、売上高356千円(前年同期比97.4%減)、セグメント損失125千円(前年同期セグメント利益290千円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末比で63,861千円増加し3,468,224千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末比で11,671千円減少し416,305千円となりました。主な要因は、現金及び預金8,988千円、棚卸資産10,677千円それぞれの減少と、受取手形及び売掛金8,233千円増加であります。

固定資産は、前連結会計年度末比で75,532千円増加し3,051,919千円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価による112,216千円増加であります。

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末比で29,850千円減少し1,728,156千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末比で16,695千円減少し392,915千円となりました。主な要因は、1年以内返済予定の長期借入金で11,994千円減少であります。

固定負債は、前連結会計年度末比で13,155千円減少し1,335,241千円となりました。主な要因は、長期借入金で13,989千円、受入建設協力金15,730千円それぞれの減少と、繰延税金負債17,022千円増加であります。

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末比で93,712千円増加し1,740,067千円となりました。主な要因は、利益剰余金11,474千円、その他有価証券評価差額金82,297千円それぞれの増加であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動により得られた資金を投資活動および財務活動で使用した結果8,988千円減少し41,167千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は50,071千円となりました。これは主に税金等調整前純利益5,456千円、棚卸資産の減少10,677千円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は10,577千円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出27,498千円、一方、保険積立金の解約による収入19,578千円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は48,021千円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出などによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の経済環境を見ますと、2023年11月に経済協力開発機構(OECD)により発表された世界経済見通しでは、世界の経済成長率を2024年2.7%(2023年2.9%)に減速すると予測しております。現在の世界経済は持続的なインフレと成長性の弱まりに直面しており、特に今次のイスラエルとパレスチナの衝突は世界的な地政学的緊張を一気に高め、エネルギー市場や貿易ルートに大きな影響を及ぼすと警告しております。

世界経済は、新型コロナウイルス感染症の収束に伴う経済活動の正常化のさなか、幾多の地域での地政学的リスクの顕在化は一次産品やエネルギー価格の高騰が継続すると予想され、依然として先行き不透明な状況が続くものと想定されます。国内経済においては資源高や円安によるインフレ率上昇は実質賃金上昇率を上回り、消費購買動向を萎縮させ、個人消費の伸長を抑制しております。特に国内衣料品は一部に需要の回復が見受けられるものの、コロナ前の水準までには至っておりません。現在も原材料費の高騰と円安為替によるコスト上昇に加え、時間外労働に上限規制を課す「2024年問題」は各業界での人手不足による供給網の混乱を招きかねず、今後の収益動向の大きな懸念要因となっております。翌連結会計年度の見通しにつきましては、売上高600百万円、経常利益48百万円、親会社株主に帰属する当期純利益58百万円を予想いたしております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、将来のIFRS適用に備え社内外の動向や当社グループへの影響等について調査を行い、その適用の可否について検討を進めております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2022年10月31日) | 当連結会計年度 (2023年10月31日) |
|---------------|--------------------------|--------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 50,155 | 41,167 |
| 受取手形及び売掛金 | 60,699 | 68,932 |
| 商品及び製品 | 232,695 | 219,836 |
| 仕掛品 | 515 | 4,665 |
| 原材料及び貯蔵品 | 74,607 | 72,638 |
| その他 | 9,348 | 9,105 |
| 貸倒引当金 | △ 44 | △ 40 |
| 流動資産合計 | 427,976 | 416,305 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 374,726 | 354,260 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 39,877 | 42,452 |
| 土地 | 2,293,314 | 2,293,314 |
| リース資産(純額) | 1,989 | 1,034 |
| 建設仮勘定 | 2,060 | 2,524 |
| その他(純額) | 2,371 | 1,586 |
| 有形固定資産合計 | 2,714,340 | 2,695,173 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 129 | 1,013 |
| 電話加入権 | 1,124 | 1,124 |
| 無形固定資産合計 | 1,253 | 2,138 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 188,335 | 300,551 |
| 保険積立金 | 62,491 | 47,433 |
| 繰延税金資産 | 2,350 | 1,471 |
| その他 | 7,614 | 5,150 |
| 投資その他の資産合計 | 260,792 | 354,607 |
| 固定資産合計 | 2,976,386 | 3,051,919 |
| 資産合計 | 3,404,362 | 3,468,224 |

| | 前連結会計年度 (2022年10月31日) | 当連結会計年度 (2023年10月31日) |
|-----------------|--------------------------|--------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 11,964 | 10,510 |
| 短期借入金 | 70,000 | 70,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 259,556 | 247,562 |
| 1年内返還予定の受入建設協力金 | 15,730 | 15,730 |
| リース債務 | 1,092 | 1,121 |
| 未払金 | 23,294 | 21,747 |
| 未払費用 | 30 | 33 |
| 未払法人税等 | 655 | 655 |
| 未払消費税等 | 5,186 | 7,658 |
| 事業整理損失引当金 | 3,711 | — |
| その他 | 18,390 | 17,897 |
| 流動負債合計 | 409,610 | 392,915 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 519,519 | 505,530 |
| 受入建設協力金 | 86,928 | 71,197 |
| リース債務 | 1,216 | 94 |
| 繰延税金負債 | 35,652 | 52,675 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 546,311 | 546,311 |
| 退職給付に係る負債 | 8,424 | 9,576 |
| 長期預り敷金保証金 | 150,343 | 149,854 |
| 固定負債合計 | 1,348,396 | 1,335,241 |
| 負債合計 | 1,758,007 | 1,728,156 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 100,000 | 100,000 |
| 資本剰余金 | 322,741 | 322,741 |
| 利益剰余金 | 76,176 | 87,650 |
| 自己株式 | △ 1,396 | △ 1,456 |
| 株主資本合計 | 497,520 | 508,935 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 92,589 | 174,887 |
| 土地再評価差額金 | 1,056,245 | 1,056,245 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,148,834 | 1,231,132 |
| 純資産合計 | 1,646,355 | 1,740,067 |
| 負債純資産合計 | 3,404,362 | 3,468,224 |

(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年11月1日 至 2022年10月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 551,979 | 561,396 |
| 売上原価 | 367,418 | 361,274 |
| 売上総利益 | 184,560 | 200,122 |
| 販売費及び一般管理費 | 165,952 | 154,768 |
| 営業利益 | 18,608 | 45,353 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 1 |
| 受取配当金 | 8,391 | 10,055 |
| 助成金収入 | 1,348 | 967 |
| その他 | 1,322 | 619 |
| 営業外収益合計 | 11,063 | 11,643 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 4,808 | 5,301 |
| 為替差損 | 1,177 | 461 |
| その他 | 551 | 296 |
| 営業外費用合計 | 6,537 | 6,059 |
| 経常利益 | 23,134 | 50,937 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産税減免益 | 486 | — |
| 保険解約益 | — | 4,889 |
| 雇用調整助成金 | 5,340 | — |
| 国庫補助金 | 7,200 | 4,125 |
| 特別利益合計 | 13,027 | 9,014 |
| 特別損失 | | |
| 棚卸資産廃棄処分損 | 2,820 | — |
| 保険解約損 | — | 369 |
| 特別功労金 | — | 50,000 |
| 事業整理損失引当金繰入額 | 3,711 | — |
| 臨時休業等損失 | 8,416 | — |
| 固定資産圧縮損 | — | 4,125 |
| 特別損失合計 | 14,948 | 54,495 |
| 税金等調整前当期純利益 | 21,213 | 5,456 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 655 | 655 |
| 法人税等調整額 | 6,555 | △ 12,016 |
| 法人税等合計 | 7,210 | △ 11,361 |
| 当期純利益 | 14,003 | 16,818 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 14,003 | 16,818 |

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年11月1日 至 2022年10月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 14,003 | 16,818 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 35,756 | 82,297 |
| その他の包括利益合計 | 35,756 | 82,297 |
| 包括利益 | 49,759 | 99,116 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 49,759 | 99,116 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 100,000 | 322,741 | 67,516 | △ 1,396 | 488,861 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | — | — | △ 5,344 | — | △ 5,344 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | — | — | 14,003 | — | 14,003 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | — | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | — | — | — | — | — |
| 当期変動額合計 | — | — | 8,659 | — | 8,659 |
| 当期末残高 | 100,000 | 322,741 | 76,176 | △ 1,396 | 497,520 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 純資産合計 |
|---------------------|------------------|--------------|-------------------|-----------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 土地再評価差額 金 | その他の包括利 益累計額合計 | |
| 当期首残高 | 56,833 | 1,056,245 | 1,113,078 | 1,601,939 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | — | — | — | △ 5,344 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | — | — | — | 14,003 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 35,756 | — | 35,756 | 35,756 |
| 当期変動額合計 | 35,756 | — | 35,756 | 44,415 |
| 当期末残高 | 92,589 | 1,056,245 | 1,148,834 | 1,646,355 |

当連結会計年度(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 100,000 | 322,741 | 76,176 | △ 1,396 | 497,520 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | — | — | △ 5,344 | — | △ 5,344 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | — | — | 16,818 | — | 16,818 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △ 60 | △ 60 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | — | — | — | — | — |
| 当期変動額合計 | — | — | 11,474 | △ 60 | 11,414 |
| 当期末残高 | 100,000 | 322,741 | 87,650 | △ 1,456 | 508,935 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 純資産合計 |
|---------------------|------------------|--------------|-------------------|-----------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 土地再評価差額 金 | その他の包括利 益累計額合計 | |
| 当期首残高 | 92,589 | 1,056,245 | 1,148,834 | 1,646,355 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | — | — | — | △ 5,344 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | — | — | — | 16,818 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △ 60 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 82,297 | — | 82,297 | 82,297 |
| 当期変動額合計 | 82,297 | — | 82,297 | 93,712 |
| 当期末残高 | 174,887 | 1,056,245 | 1,231,132 | 1,740,067 |

(4)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年11月1日 至 2022年10月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 21,213 | 5,456 |
| 減価償却費 | 42,081 | 44,381 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △ 32 | △ 3 |
| 事業整理損失引当金の増減額(△は減少) | 3,711 | △ 3,711 |
| 受取利息及び受取配当金 | △ 8,392 | △ 10,056 |
| 支払利息 | 4,808 | 5,301 |
| 為替差損益(△は益) | 1,177 | 461 |
| 固定資産税減免益 | △ 486 | — |
| 雇用調整助成金 | △ 5,340 | — |
| 臨時休業等損失 | 8,416 | — |
| 特別功労金 | — | 50,000 |
| 保険解約損益(△は益) | — | △ 4,519 |
| 国庫補助金 | △ 7,200 | △ 4,125 |
| 固定資産圧縮損 | — | 4,125 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △ 5,239 | △ 8,233 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | 21,867 | 10,677 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 2,450 | △ 1,454 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △ 3,021 | 2,472 |
| その他 | △ 7,410 | 1,021 |
| 小計 | 68,602 | 91,795 |
| 利息及び配当金の受取額 | 8,392 | 10,056 |
| 利息の支払額 | △ 4,708 | △ 5,249 |
| 雇用調整助成金の受取額 | 5,340 | — |
| 臨時休業等による支払額 | △ 8,416 | — |
| 特別功労金の支払額 | — | △ 50,000 |
| 補助金の受取額 | 7,200 | 4,125 |
| 法人税等の支払額 | △ 655 | △ 655 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 75,755 | 50,071 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 33,646 | △ 27,498 |
| 無形固定資産の取得による支出 | — | △ 2,656 |
| 保険積立金の積立による支出 | △ 770 | — |
| 保険積立金の解約による収入 | — | 19,578 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 34,416 | △ 10,577 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の増減額(△は減少) | 10,000 | — |
| 長期借入れによる収入 | 250,000 | 280,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △ 298,941 | △ 305,983 |
| 建設協力金の返還による支出 | △ 15,730 | △ 15,730 |
| リース債務の返済による支出 | △ 1,063 | △ 1,092 |
| 配当金の支払額 | △ 5,183 | △ 5,155 |
| 自己株式の取得による支出 | — | △ 60 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 60,918 | △ 48,021 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △ 1,177 | △ 461 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △ 20,756 | △ 8,988 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 70,911 | 50,155 |
| 現金及び現金同等物の当期末残高 | 50,155 | 41,167 |

(5)連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「繊維事業」、「賃貸事業」および「物流事業」の3つを報告セグメントとしております。

「繊維事業」は、紡毛糸、梳毛糸、毛織物、ニット製品、コート、産業資材、手芸糸の製造・販売を行っております。

「賃貸事業」は、不動産の賃貸および管理業務を行っております。

「物流事業」は、繊維製品・服飾雑貨等の物流検品・加工業務を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 | 連結財務諸表計上額 |
|--------------------|---------|-----------|--------|-----------|----------|-----------|
| | 繊維事業 | 賃貸事業 | 物流事業 | 計 | | |
| 主要な財又はサービス | | | | | | |
| 原糸 | 227,220 | — | — | 227,220 | — | 227,220 |
| アパレル衣料品 | 68,265 | — | — | 68,265 | — | 68,265 |
| 検品・加工 | — | — | 13,952 | 13,952 | — | 13,952 |
| その他 | 43,528 | — | — | 43,528 | — | 43,528 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 339,015 | — | 13,952 | 352,967 | — | 352,967 |
| その他の収益(注) | — | 199,011 | — | 199,011 | — | 199,011 |
| 外部顧客への売上高 | 339,015 | 199,011 | 13,952 | 551,979 | — | 551,979 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 8,940 | 10,715 | 8,630 | 28,285 | △ 28,285 | — |
| 計 | 347,955 | 209,726 | 22,583 | 580,264 | △ 28,285 | 551,979 |
| セグメント利益 | 4,844 | 100,224 | 290 | 105,359 | △ 86,751 | 18,608 |
| セグメント資産 | 582,683 | 2,515,040 | 9,933 | 3,107,657 | 296,704 | 3,404,362 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 13,116 | 26,909 | 1,512 | 41,538 | 543 | 42,081 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 33,646 | — | — | 33,646 | — | 33,646 |

(注) その他の収益には、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 2007年3月30日)に基づく所有不動産の賃貸収入等であります。

当連結会計年度(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 | 連結財務諸表計上額 |
|--------------------|---------|-----------|-------|-----------|----------|-----------|
| | 繊維事業 | 賃貸事業 | 物流事業 | 計 | | |
| 主要な財又はサービス | | | | | | |
| 原糸 | 257,941 | — | — | 257,941 | — | 257,941 |
| アパレル衣料品 | 57,205 | — | — | 57,205 | — | 57,205 |
| 検品・加工 | — | — | 356 | 356 | — | 356 |
| その他 | 47,152 | — | — | 47,152 | — | 47,152 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 362,300 | — | 356 | 362,656 | — | 362,656 |
| その他の収益(注) | — | 198,739 | — | 198,739 | — | 198,739 |
| 外部顧客への売上高 | 362,300 | 198,739 | 356 | 561,396 | — | 561,396 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 11,690 | 9,400 | 1,278 | 22,368 | △ 22,368 | — |
| 計 | 373,990 | 208,139 | 1,635 | 583,765 | △ 22,368 | 561,396 |
| セグメント利益 | 24,389 | 96,157 | △ 125 | 120,421 | △ 75,067 | 45,353 |
| セグメント資産 | 583,897 | 2,490,231 | — | 3,074,128 | 394,096 | 3,468,224 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 16,534 | 27,087 | 159 | 43,781 | 600 | 44,381 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 19,598 | 5,231 | — | 24,829 | 1,338 | 26,168 |

(注) 1. その他の収益には、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 2007年3月30日)に基づく所有不動産の賃貸収入等であります。
2. 物流事業については、2022年12月31日に当社の連結子会社である太陽テキスタイルサポート株式会社の物流加工業務から撤退したため、2022年11月1日から2022年12月31日までの期間の売上高、セグメント利益又は損失、その他の項目の金額を記載しております。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 売上高 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|------------|----------|----------|
| 報告セグメント計 | 580,264 | 583,765 |
| セグメント間取引消去 | △ 28,285 | △ 22,368 |
| 連結財務諸表の売上高 | 551,979 | 561,396 |

(単位:千円)

| 利益 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|-------------|----------|----------|
| 報告セグメント計 | 105,359 | 120,421 |
| 全社費用(注) | △ 86,751 | △ 75,067 |
| 連結財務諸表の営業利益 | 18,608 | 45,353 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位:千円)

| 資産 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|-------------|-----------|-----------|
| 報告セグメント計 | 3,107,657 | 3,074,128 |
| セグメント間取引消去 | △ 41,199 | △ 38,468 |
| 全社資産(注) | 337,904 | 432,564 |
| 連結財務諸表の資産合計 | 3,404,362 | 3,468,224 |

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社の余資運用資金、長期投資資金、投資有価証券等であります。

(単位:千円)

| その他の項目 | 報告セグメント計 | | 調整額 | | 連結財務諸表計上額 | |
|--------------------|----------|---------|---------|---------|-----------|---------|
| | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
| 減価償却費 | 41,538 | 43,781 | 543 | 600 | 42,081 | 44,381 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 33,646 | 24,829 | — | 1,338 | 33,646 | 26,168 |

(注) 1. 減価償却費調整額は、主に本社建物にかかるものであります。
2. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主にソフトウェアの投資額であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメント区分と同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1)売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2)有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

| 顧客の名称又は氏名 | 売上高 | 関連するセグメント名 |
|-----------|---------|------------|
| A社 | 145,980 | 貸貸事業 |

(注) A社との間で守秘義務を負っているため、社名の公表は控えております。

当連結会計年度(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメント区分と同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1)売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2)有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

| 顧客の名称又は氏名 | 売上高 | 関連するセグメント名 |
|-----------|---------|------------|
| A社 | 145,980 | 貸貸事業 |

(注) A社との間で守秘義務を負っているため、社名の公表は控えております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2021年11月1日 至 2022年10月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日) |
|------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 462円10銭 | 488円54銭 |
| 1株当たり当期純利益 | 3円93銭 | 4円72銭 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2021年11月1日 至 2022年10月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日) |
|----------------------------|--|--|
| 親会社株主に帰属する当期純利益(千円) | 14,003 | 16,818 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円) | 14,003 | 16,818 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 3,562,745 | 3,562,130 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

| | 前事業年度 (2022年10月31日) | 当事業年度 (2023年10月31日) |
|---------------|------------------------|------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 44,772 | 30,689 |
| 受取手形 | 11,737 | 13,882 |
| 売掛金 | 47,798 | 49,948 |
| 商品及び製品 | 232,695 | 219,836 |
| 仕掛品 | 515 | 4,665 |
| 原材料及び貯蔵品 | 74,025 | 71,756 |
| 前払費用 | 4,613 | 5,398 |
| 未収入金 | 1,751 | 1,876 |
| その他 | 2,276 | 1,611 |
| 流動資産合計 | 420,186 | 399,664 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 346,334 | 329,868 |
| 構築物(純額) | 28,391 | 24,391 |
| 機械及び装置(純額) | 39,877 | 42,452 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 2,257 | 1,586 |
| 土地 | 2,293,314 | 2,293,314 |
| 建設仮勘定 | 2,060 | 2,524 |
| その他(純額) | 113 | — |
| 有形固定資産合計 | 2,712,350 | 2,694,139 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 129 | 1,013 |
| 電話加入権 | 1,124 | 1,124 |
| 無形固定資産合計 | 1,253 | 2,138 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 188,335 | 300,551 |
| 関係会社株式 | 30,000 | 30,000 |
| 出資金 | 2,539 | 2,543 |
| 長期前払費用 | 4,620 | 2,111 |
| 保険積立金 | 62,491 | 47,433 |
| その他 | 455 | 495 |
| 投資その他の資産合計 | 288,441 | 383,135 |
| 固定資産合計 | 3,002,045 | 3,079,412 |
| 資産合計 | 3,422,232 | 3,479,077 |

| | 前事業年度 (2022年10月31日) | 当事業年度 (2023年10月31日) |
|-----------------|------------------------|------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 17,056 | 16,517 |
| 短期借入金 | 70,000 | 70,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 259,556 | 247,562 |
| 1年内返還予定の受入建設協力金 | 15,730 | 15,730 |
| 未払金 | 17,231 | 15,748 |
| 未払費用 | 30 | 33 |
| 未払法人税等 | 290 | 290 |
| 未払消費税等 | 2,773 | 5,065 |
| 前受金 | 17,380 | 18,032 |
| 預り金 | 795 | 558 |
| 流動負債合計 | 400,844 | 389,538 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 519,519 | 505,530 |
| 受入建設協力金 | 86,928 | 71,197 |
| 繰延税金負債 | 35,652 | 52,675 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 546,311 | 546,311 |
| 退職給付引当金 | 8,424 | 9,576 |
| 長期預り敷金保証金 | 150,343 | 149,854 |
| 固定負債合計 | 1,347,180 | 1,335,146 |
| 負債合計 | 1,748,024 | 1,724,685 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 100,000 | 100,000 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 122,741 | 122,741 |
| その他資本剰余金 | 200,000 | 200,000 |
| 資本剰余金合計 | 322,741 | 322,741 |
| 利益剰余金 | | |
| その他利益剰余金 | | |
| 固定資産圧縮積立金 | 4,349 | 3,671 |
| 繰越利益剰余金 | 99,678 | 98,304 |
| 利益剰余金合計 | 104,028 | 101,975 |
| 自己株式 | △ 1,396 | △ 1,456 |
| 株主資本合計 | 525,372 | 523,259 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 92,589 | 174,887 |
| 土地再評価差額金 | 1,056,245 | 1,056,245 |
| 評価・換算差額等合計 | 1,148,834 | 1,231,132 |
| 純資産合計 | 1,674,207 | 1,754,392 |
| 負債純資産合計 | 3,422,232 | 3,479,077 |

(2) 損益計算書

(単位:千円)

| | 前事業年度 (自 2021年11月1日 至 2022年10月31日) | 当事業年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日) |
|-----------------------|--|--|
| 売上高 | 505,212 | 523,287 |
| 売上原価 | 304,814 | 320,544 |
| 売上総利益 | 200,397 | 202,742 |
| 販売費及び一般管理費 | 180,077 | 171,652 |
| 営業利益 | 20,320 | 31,090 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 1 |
| 受取配当金 | 8,391 | 10,055 |
| 助成金収入 | 398 | 375 |
| その他 | 1,184 | 616 |
| 営業外収益合計 | 9,974 | 11,047 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 4,730 | 5,253 |
| その他 | 1,728 | 718 |
| 営業外費用合計 | 6,458 | 5,972 |
| 経常利益 | 23,835 | 36,166 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産税減免益 | 486 | — |
| 雇用調整助成金 | 1,382 | — |
| 国庫補助金 | 7,200 | 4,125 |
| 保険解約益 | — | 4,889 |
| 特別利益合計 | 9,068 | 9,014 |
| 特別損失 | | |
| 棚卸資産廃棄処分損 | 2,820 | — |
| 保険解約損 | — | 369 |
| 特別功労金 | — | 50,000 |
| 臨時休業等損失 | 2,582 | — |
| 固定資産圧縮損 | — | 4,125 |
| 特別損失合計 | 5,403 | 54,495 |
| 税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△) | 27,500 | △ 9,314 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 290 | 290 |
| 法人税等調整額 | 8,069 | △ 12,895 |
| 法人税等合計 | 8,359 | △ 12,605 |
| 当期純利益 | 19,141 | 3,291 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | | | | | |
|-------------------------|---------|-----------|--------------|-------------|---------------|-------------|-------------|---------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | 自己株式 | 株主資本 合計 |
| | | 資本準備 金 | その他資 本剰余金 | 資本剰余 金合計 | その他利益剰余金 | | 利益剰余 金合計 | | |
| | | | | | 固定資産圧 縮積立金 | 繰越利益 剰余金 | | | |
| 当期首残高 | 100,000 | 122,741 | 200,000 | 322,741 | — | 90,231 | 90,231 | △ 1,396 | 511,575 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | — | — | — | — | — | △ 5,344 | △ 5,344 | — | △ 5,344 |
| 当期純利益 | — | — | — | — | — | 19,141 | 19,141 | — | 19,141 |
| 圧縮積立金の積立額 | — | — | — | — | 4,745 | △ 4,745 | — | — | — |
| 圧縮積立金の取崩額 | — | — | — | — | △ 395 | 395 | — | — | — |
| 自己株式の取得 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 当期変動額合計 | — | — | — | — | 4,349 | 9,447 | 13,797 | — | 13,797 |
| 当期末残高 | 100,000 | 122,741 | 200,000 | 322,741 | 4,349 | 99,678 | 104,028 | △ 1,396 | 525,372 |

| | 評価・換算差額等 | | | 純資産合計 |
|-------------------------|------------------|--------------|----------------|-----------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 土地再評価差額 金 | 評価・換算差額等 合計 | |
| 当期首残高 | 56,833 | 1,056,245 | 1,113,078 | 1,624,654 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | — | — | — | △ 5,344 |
| 当期純利益 | — | — | — | 19,141 |
| 圧縮積立金の積立額 | — | — | — | — |
| 圧縮積立金の取崩額 | — | — | — | — |
| 自己株式の取得 | — | — | — | — |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | 35,756 | — | 35,756 | 35,756 |
| 当期変動額合計 | 35,756 | — | 35,756 | 49,553 |
| 当期末残高 | 92,589 | 1,056,245 | 1,148,834 | 1,674,207 |

当事業年度(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | | | | | |
|---------------------|---------|---------|----------|---------|-----------|---------|---------|---------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | 自己株式 | 株主資本合計 |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 | | 利益剰余金合計 | | |
| | | | | | 固定資産圧縮積立金 | 繰越利益剰余金 | | | |
| 当期首残高 | 100,000 | 122,741 | 200,000 | 322,741 | 4,349 | 99,678 | 104,028 | △ 1,396 | 525,372 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | — | — | — | — | — | △ 5,344 | △ 5,344 | — | △ 5,344 |
| 当期純利益 | — | — | — | — | — | 3,291 | 3,291 | — | 3,291 |
| 圧縮積立金の取崩額 | — | — | — | — | △ 678 | 678 | — | — | — |
| 自己株式の取得 | — | — | — | — | — | — | — | △ 60 | △ 60 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 当期変動額合計 | — | — | — | — | △ 678 | △ 1,374 | △ 2,052 | △ 60 | △ 2,112 |
| 当期末残高 | 100,000 | 122,741 | 200,000 | 322,741 | 3,671 | 98,304 | 101,975 | △ 1,456 | 523,259 |

| | 評価・換算差額等 | | | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|-----------|------------|-----------|
| | その他有価証券評価差額金 | 土地再評価差額金 | 評価・換算差額等合計 | |
| 当期首残高 | 92,589 | 1,056,245 | 1,148,834 | 1,674,207 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | — | — | — | △ 5,344 |
| 当期純利益 | — | — | — | 3,291 |
| 圧縮積立金の取崩額 | — | — | — | — |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △ 60 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 82,297 | — | 82,297 | 82,297 |
| 当期変動額合計 | 82,297 | — | 82,297 | 80,184 |
| 当期末残高 | 174,887 | 1,056,245 | 1,231,132 | 1,754,392 |